

# 伝統的な空石積み工法の再生

残存型枠「プロテックピラス」を利用したコスト削減型修景工法

公的機関証明(建技審証第0218号)  
NETIS登録番号 CB-980008

## 残存化粧材工法「ピアストーン」施工事例

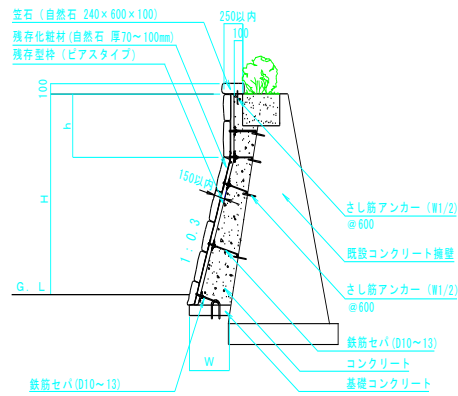
### ■東京都建設局 小名木川護岸整備工事 塩の道 江戸情緒の再現！！



上流側(旧中川)より下流側(墨田川)を望む

小名木川は、徳川家康が江戸城に塩を運ぶルートとして重要視し、東京湾行徳付近の塩を運搬することで栄えた運河です。そのことから塩の道と呼ばれていました。

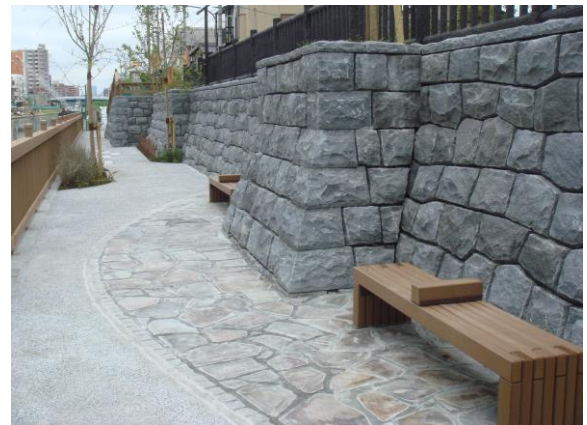
400年の時を経た今日、修景護岸工事によって、江戸時代に想いを馳せる水上テラスに生まれ変わりました。



既設護岸の老朽化に伴い、補強と修景を兼ねた親水性の護岸として整備



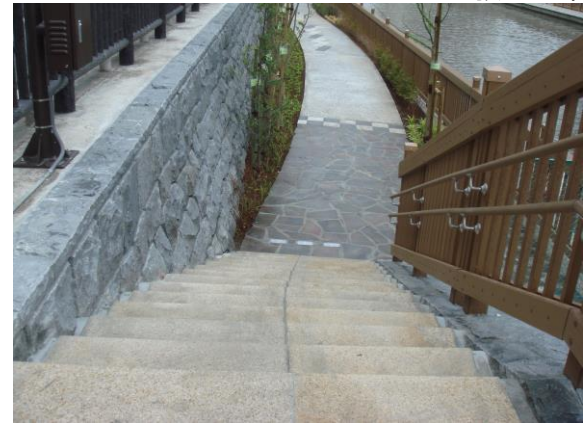
一般部



張り出し部



張り出し部 ~ 一般部

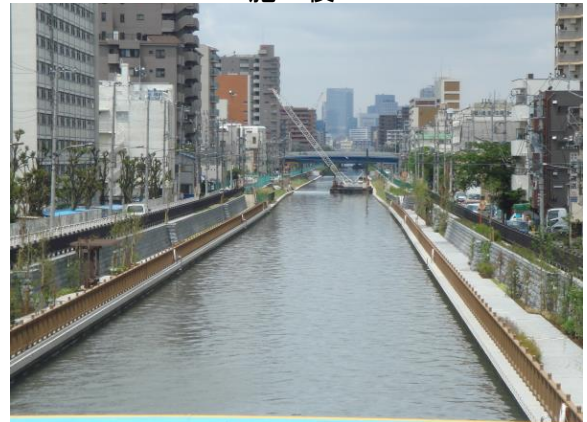


階段部

施工前



施工後



■ 施工手順



① 既設護岸チッピング、アンカー取付



② 残存型枠設置、固定



③ 化粧材(みかげ石)アンカー取付



④ 化粧材(みかげ石)取付<下段部>



⑤ コンクリート打設<下段部>



⑥ 化粧材(みかげ石)取付<上段部>



⑦ コンクリート打設<上段部>



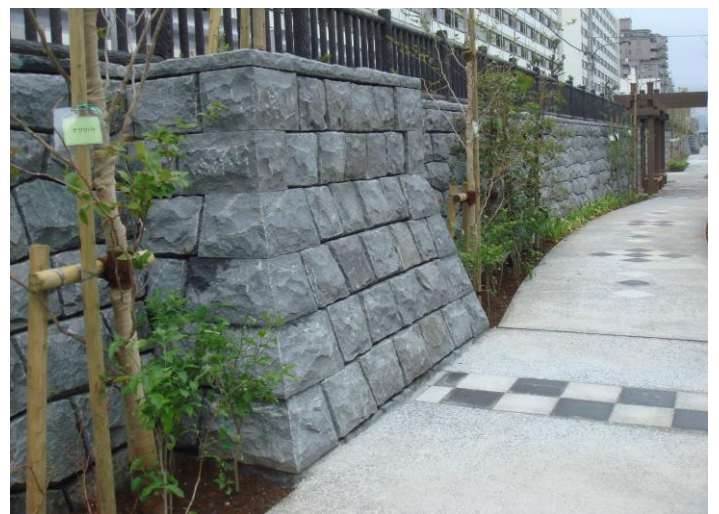
⑧ 笠石設置<一般部>



⑨ 隅石設置<張出し部>



完成<一般部>



完成<張出し部>